



年輪

## 謹賀新年

### 『年頭所感』

明けましてお目出度うございます。

慈光照護のもと恙無く新年を迎えることが出来ましたこと、偏に各位のお力添えの賜ものと衷心よりお礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと依然として不況の波は収まらず、むしろ深刻化しているように思えてなりません。また北朝鮮に拉致された方々、ご家族のみなさまの永年にわたるお苦しみの実態が知らされ、国民の一人として今まで無関心であったことを恥じると共に、一日も早い解決を願って見守っていきたいと思います。

ただ暗い話題の中で、ノーベル賞を受賞されたお二人のご功績に感動しました。小柴教授は、地球から約十六万光年離れた大マゼラン雲に超新星が現れた際に放出された地球を突き抜けてしまう「ニュートリノ」をとらえられたとのこと。

また田中耕一さんは、二十一世紀の生命科学のかぎを握るたんばく質など生体高分子の質量や立体構造を解析する方法を開発されたとのことです。まさに今日の科学技術の進歩には目を見張らせるものがあります。

一方精神文化の頹廃はとどまることをしらず。地球環境の破壊と共に人類滅亡の一途をたどりつつあるように思えてなりません。釈尊は末法濁世と看破されています。

この濁世を生きる唯一の道「念仏を申す人生」を、本年も皆様と共に力強く歩んで行きたいと思えます。

輪番 吉川孝臣

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

1月1日(水)~10日(金)まで正月参りの為、月忌参りはお休みさせていただきます。

# よろづこそ函館へ

布教使さん紹介

## 『その光・華のごとし』

一月十二日(日)～十五日(水)  
北海道教区十勝組 頭勝寺 芳滝 智仁氏

## 『常例布教によせて』

二月十二日(水)～十五日(土)  
北海道教区函館組 正光寺 高松 周環氏



昭和六十一年に勤修された貴別院の光真ご門主ご親修法要の時、帯広別院参勤であった私は同僚と共に奏楽員としてお参りさせて頂きました。その時以来のご縁を頂くこととございます。

は深いご因縁を思うこととございます。

「その光・華のごとし」は観無量寿経の中にあるお釈迦様のお言葉です。

今回のご縁につきまして、は、現代社会の中の現実の私たちの苦悩を観無量寿経を頂く事で、現実の場における念仏のすくいのあるかたを具体的になかたちで共々に味わい喜ばさせて頂ければと思っています。

どうぞよろしくお願います。



昨年十一月に引き続き常例布教のご縁を頂きました函館組 正光寺 高松周環です。

皆様もご存知の通り京都のご本山では毎年一月九日から十六日までご正忌報恩講が厳修されます。そこで本日は報恩講によせて一言述べさせて頂

きます。

「私達人間はまさしく恩波の上に漂っている小舟のようなものであります。まわりは全てご恩、過去も未来も皆ご恩、この私がこの世に存在する事の一切がご恩によるとこ

ろのものなのであります。そしてさらにこのご恩はいくら返そうと返そうと思つても日ごとにかえつて増すばかり。そしてそのご恩に報いる日暮しを送らねばならないと教え下されたのが我が宗祖親鸞聖人様でございます。

この聖人様のみ教えに出遇う事がなかったら今もこの私は如来様のご恩の真っ只中におりながらその事に気付かず暮らしていた事でしょう。」

合掌

### 表見早忌年

(平成15年)

1周忌

平成14年(2002年)

3回忌

平成13年(2001年)

7回忌

平成9年(1997年)

13回忌

平成3年(1991年)

17回忌

昭和62年(1987年)

25回忌

昭和54年(1979年)

33回忌

昭和46年(1971年)

50回忌

昭和29年(1954年)

100回忌

明治37年(1904年)

土地・宗派によって異なる事がございます。お寺さんにお尋ね下さい。

おにしさん

# 教化団体だより

## 婦人会

去る、平成十四年十一月二十三日午後一時半より当別院仏教婦人会報恩講のお勤めに引き続き今年度ご往生された方の追悼法要、その後、ご輪番よりご法話をいただき、多くの婦人会会員の方々と共に、今年度の報恩講をお迎えさせていただきました。



今年度は、当会の中でお亡くなりになられた方が、お一人でしたが長年この会の会員として

陰になり日なたとなり、たくさんのお力をいただいた方でした。

また一人お浄土へ帰られた後に残った私たちが改めて先立たれた方々のご苦勞を偲び心新たに、この会の大切さを感じさせていただく法要でした。

その後、会員の皆さんが朝早くからお集まりになり作っていたいたお齊を皆さんと共にお腹いっぱい和やかな中いただきました。

新しい年を迎え、会長さん、役員さん、そして会員の皆さんと共によりいっそう充実した会でありますよう努力していきたいものです。

又、お一人でも多くの方に参加していただき、共々に仏法の縁にふれたいと思います。

神田

## 通信教育 仏教に学ぶ会

去る十一月二十一日、二十二日、湯の川「啄木亭飛天」において、一泊研修会が開催されました。かねてよりご希望の声はあったのですが、なかなか実現できず、この度初めての開催となりました。

初めての試みでありましたが、とにかく参加された方々のための、参加された方々による研修会をモットーにすばらしいものとなりました。



まず、二十一日午後三時に集合していただき、五時の温泉タイムまでは翌日の朝のお勤めの練習。入浴後は懇親会。おいしい料理を前にお話もはずみました。

その後は、楽しい雰囲気のままに日頃皆さんが思っていること、感じていることをお話いただきました。



翌朝七時からのお勤めでは、前日の練習の成果を十分に発揮して参加された方々によるすばらしいお晨朝を勤められました。

朝食の後はみなさんの感話をお聞かせいただき、楽しい中にも充実

した研修会でした。なによりも楽しい研修会ではなく、楽しく和気あいあいと研修会ができ、皆さんに喜んでいただけたことが大変うれしく思います。

今後、第二回、第三回を予定致しておりますので、会員でない方でも是非お気軽にご参加下さい。お問合わせは西別院まで！

吉村

## 先真講・白蓮会

「先真講」と「白蓮会」は法話を聞く会です。

まず集まって、お茶を飲んだりお食事をしたりしながら楽しくお話をし、いっしょに法話を聞きに行きます。「先真講」は歴史が長く、函館大火以前からあり、別院、宮前出張所、別院と場所を移してきました。「白蓮会」は昭和四十年代に

でき、毎回十名ぐらいの会員さんが来られます。

どちらの会員さんも長年法話を聞いてこられた聴聞者で、なによりも心休まる皆様です。



七・十月を除いた毎月十二日から十五日まで開かれる常例布教。「先真講」は十三日、「白蓮会」は十四日、どちらも十二時すぎから別院二階の仏婦室でお集まりになっています。

「法話は聞いてみたいけど、いきなり一人で行くのはちょっと」という方、まず一度お立ち寄りになりませんか？

平田



# 本願寺函館別院 職員紹介

二度目のお正月を迎えました。内地の友人が天気予報の雪ダルマに、さぞ寒さに震えているだろうと「北海道は大変ですね」といつてくれますが、部屋の中は快適、雪景色も、特に函館は格別、住めば都ということですか。本年もよろしく願います。

輪番 吉川 孝臣



副輪番

神田 憲量



十年一昔と申しますが、早いもので函館に参りましてから二昔半になろうとしております。お参りさせていただいた区域も五区域(約千一件)、お一人お一人の方々に支えられての年月、有り難いことです。本年も、どうぞよろしく願います。

副輪番

脇坂 正淳



函館別院にお世話になり、三回目の冬を過ごすこととなりました。気候風土には慣れてきたつもりですが、冬になると声がガラガラ、空気の乾燥には慣れません。御無沙汰ばかりのお家もございますが、本年もよろしく願います。

参勤

吉村 教史



今の地区をお参りさせていたたくようになり、二度目のお正月を迎えさせていただきます。なかなか皆さんと、ゆつくりお話することも出来ず失礼しております。今年是一件一件の「ご縁・ふれあい」を大切に伺います。本年もよろしく願います。

参勤

高倉 健司



明けましておめでとうございます。この函館に着任して六年。台町出張所に住まわせて頂き、三年が経ちました。月日のたつのは本当に早いものです。今年も一年大切に過ごしたいと思えます。

参勤

石黒 堅司



年を重ねるのも早いもので今年の三月でついに三十路へと足を踏み入れる事になります。気づけば函館在住も早や八年目、今年も皆様と共々歩ませて頂きたく思います。

承仕

平田 淳真



ともいろいろ好きも嫌いもウソツキもみる夢も ぜんぶほくだったから

承仕

西村 晃寿



函館に奉職させて頂いて、間もなく丸二年が過ぎようとしています。思えばあつという間の二年間だったような気がします。初めの頃は新鮮に感じられた街並みにも、今ではすっかり慣れてきました。今一度、初心を思い返して改めて精一杯務めさせて頂きたいと思えます。

承仕

岸井 顕珠



函館に来て初めてのお正月をむかえました。初心忘れることなく、一日一日を大切に精進してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

承仕

西光寺 広倫



まだ函館に参りまして一年もたつてはいませんが、新しい年を迎え、気持ちも改め法務につかせて頂きたいと思えます。

書記

山崎 三和



まだまだ未熟者の私ですので、日々を大切に、より多くの事を学んでいきたいと思えます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

書記

小池 晴美



昨年一年間もいろいろありましたが、旭川の慶誠寺参拝等、自分なりに充実した一年でした。本年も宜しくお願い致します。

書記

古明地 美江



別院に務めて初めての新年を迎えさせて頂きました。降誕会・盆会・報恩講等々、私にとっては全て初めての体験でした。今年も昨年より、もっともっと皆様のお役にたてるようがんばりますので、どうぞよろしくお願い致します。

書記

岡本 竹俊



昨年中は、怪我や病気もなく無事一年間を終える事が出来ました。今年も身体には充分注意をして皆様にご迷惑をかけないように、頑張りますので宜しくお願い致します。

佐野 洋子



昨年中、皆様には本当にお世話になり、ありがとうございました。たくさんのお話を教えていただき、心からお礼を言いたいと思えます。また、今年もご迷惑をかけることもたくさんあると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

## 2女のつばき

以前いただいた年賀状の中で「いつもと同じ朝なのにね」と書かれた葉書をいただきました。確かに動植物にしてみたら12月31日から1月1日に日付が変わる位の事ではないでしょうか。しかし私たちは人間です。昨年から今年に変わりました。新しい年のはじまりです。

二〇〇三年、皆様にとって素敵な年であります様に…。  
小池

# ほのほのお念仏の集い

第七回ほのほのお念仏の集いが、十二月五日・六日の両日にわたり湯の川温泉花びしホテルにて開催されました。

一日目はバラエティ―説法「ホントに門徒?」や法話、夜は年忘れ懇親会があり、和やかな雰囲気のが行われました。

懇親会では別院職員が女装して歌に合わせての怪しげなダンス。お参りの時には見ることでできない姿でした。

二日目は恒例の演劇説法「愛しきかな、我が命」(いわれなき差別を越えて...)がありました。今回の内容は、愛し合う一組のカップルが結婚を決め、彼女の両親も結婚することを認めた。しかし、彼氏が部落出身という事実が判明し、その壁を二人がどのように乗り越えていくか、というものでした。笑いあり、涙あり、全てが手作りの演劇説法。組内のお寺さんと別院職員の役者ぶりには感動しました。あつという間の楽しい二日間でした。次回のほのほのお念仏の集いには、皆様のご参加をお待ちしています。

岸井



# ふれ愛声ラジ

## ◆おしえ?

今回は時任町にお住まいの岡川愛子さんをご紹介します。せていただきます。

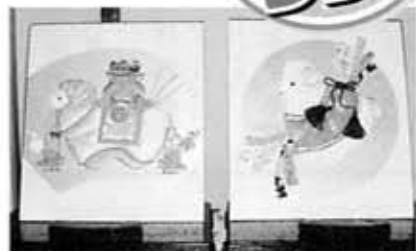
私がお参りにおうかがいさせていただと、いつも優しい笑顔でお迎え下さる岡川さん。

いつも通りお勤めをあげさせていただけようと思ひ仏間へ入りましたら、その部屋の片隅に家財道具一式と共に型紙がおかれていたのに気づきました。

「これは何をされているんですか?」とお聞きしますと「押絵をするんですよ」とお答えいただきました。「押絵」とは聞いてみると布の型を取って何枚も重ねる事によって一つの絵を作るといふものでした。

またよく見ると壁に立体感ある綺麗な「押絵」がたくさん飾ってありました。「型は市販されているものもあるのですが全部最初から自分で作る事もあるのですよ」のお言葉にただすごいと思えばかりでした。

石黒



# 御門徒も紹介



谷地頭電停より海沿いに向かい数メートル、住吉の佐々木米穀店は米や雑貨、燃料を扱うお店です。

昔、米は俵で六〇キロもあり、また、燃料といえばマキヤや石炭が中心で毎日のようにリヤカーで配達していたそうです。今は灯油が中心で配達も車になつて随分案になったと懐かしそうに話してくださいました。

ご主人は五〇年近く函館のあちらこちらに暖房用灯油や米を届けてくださいます。あたたかいお人柄はストロップだけでなく暖かい心まで届けてくださっているのです。

高倉



函館市住吉町の十七  
電話/22局5018



# 教えて!お寺さん

初詣は神社にお参りするものですか?

やはりご門徒さんであるならば、まずお寺にお参りしていただきたいものです。「お正月になったら神社にお参りするもの」というような流れが私たちの生活の中に定着しつつあります。現にお正月のテレビ中継などをみていますと、「どことこの神社には参拝者が何人です」というような放送が流れており、初詣と言えば、神社にお参りする人が圧倒的に多いようです。

別院では1月1日の午前7時から本堂にて元旦会のお勤めをしております。ただでさえ欲望や、願いばかりが表に出ている私達であります。初詣は新年の初参りですので、じっくりと我が身を振り返って、確かな依り所となるお念仏を、心改まるお正月に味わってみてはいかがでしょうか。

## よひこそ常例布教へ

◆二月十二日(日)～十五日(水)午後一時三十分  
北海道教区十勝組 顕勝寺

芳滝 智仁氏

◆二月十二日(水)～十五日(土)午後一時三十分  
北海道教区函館組 正光寺

高松 周環氏

◆毎月十六日午後二時より 親鸞大学

講師 宣法寺 渡邊 脊龍氏

## お悔やみ申し上げます

## 永代経廻りありがとうございました

## ちよひのうらなひ

ご門徒さんから頂いた  
作品を紹介させて頂きます

新雪を 踏み探鳥の 径ゆけり

東川町 山口 鴨舟氏

銅像の 深編笠や 初時雨

末広町 木村 栄子さん

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。採用された方には、記念品を贈呈致します。

あて先 函館市東川町十二の十一

本願寺函館別院内お西さん担当係迄

## 表紙の 写真



フリーカメラマン  
本堂 敬子さん

昨年の冬、函館公園でたくさん木が切り出されてしまった。断面がスパッと平面的でなく、でこぼこしている所に何とも言えない暖かみを感じ、カメラを向けました。小学生の頃、「年輪」の意味を先生から教わった時、樹木もそのように年を重ねるのだと幼心に感動した記憶があります。

これまでに二度、個展を開催しました。今年には人の心を動かせるような写真を撮影できるようにしたいと思っています。

## テレホン法話順番表

- 12月29日(日)～ 1月 4日(土)…吉 村(参)
- 1月 5日(日)～ 1月11日(土)…高 倉(参)
- 1月12日(日)～ 1月18日(土)…石 黒(参)
- 1月19日(日)～ 1月25日(土)…常例布教使
- 1月26日(日)～ 2月 1日(土)…平 田(承)
- 2月 2日(日)～ 2月 8日(土)…西 村(承)
- 2月 9日(日)～ 2月15日(土)…岸 井(承)
- 2月16日(日)～ 2月22日(土)…常例布教使
- 2月23日(日)～ 3月 1日(土)…西光寺(承)

24時間お好きなときにいつでもどうぞ

☎0138 27局 2424番

## 編集後記

▼忘年会そして新年会と飲む機会の多い時節。飲めない人には意外と辛いもの、飲める人も飲みすぎて辛いもの、お互い自分をいたわり、まわりもいたわりたいもの。

臨坂

▼よく「台町の坂は雪で大変でしょう」と聞かれますが、上の火葬場に行く大型バスや参拝者用にロードヒーティングが付いているおかげで安全に帰れます。冬でも出張所の職員は午後より待機していますので暖まっています。暖まっています。

高倉

# 学校法人 龍谷幼稚園だより こどものつばやき



## 英語教室にて…

英語のかるた遊びで、  
英語のS先生がみんなに  
何枚とれたかきくと…

Sくん「はーい!3まーい!!」

S先生「エイゴデハ?」

Sくん「……。あっわかった!!みっつ!!」

S先生「Oh!!(大爆笑)」

## 先生の好きなところ…

いつも、M先生のそばにいるTくん

M先生「ねえ、TくんはM先生のこと好きなの?」

Tくん「うん!大好き」

M先生「どこが好きなの?」

Tくん「おっばい!!」

M先生(赤面)



## バスの中で…

ショーウィンドウにウェディングドレスが  
並んでいるのを見て…

M先生「先生も着たいなあ」

Yちゃん「着れるよ!けど、先生、ベッカムと結婚するんでしょ?」

M先生「そうだよ!!」

Aちゃん「ベッカム結婚してるからダメだよ」

M先生「いいんです!!」

Mくん「ダメ!!!ママが結婚するって言ったもん!!」

M先生「……(大爆笑)」



平成  
15年度

# 園児募集

人の心のやさしさ(慈悲のこころ)を  
伝える宗教教育、それが **龍谷幼稚園** です。



## 願書受付中



お問い合わせは **龍谷幼稚園** ☎23-0274